令和３年度社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会事業報告

（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）

１　推進目標：地域も関わり合える福祉学習の充実

令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で前年度に引き続き一部事業の中止や縮小等を余儀なくされましたが、福祉教育実践普及校の小中学校全校指定、福祉作文の募集や福祉体験学習事業を継続実施するとともに、小学生のボランティア体験教室では、各小学校やのびやか教室と連携し多くの児童に非接触によるボランティア体験の機会を提供するなど児童生徒に対する福祉教育が継続的に行われるよう取り組みました。

（１）継続的な福祉学習・福祉教育の実践《重点項目》

〇福祉教育実践普及校の指定・研究

・福祉教育実践普及校の指定（１年）　市内４小学校・４中学校の全校指定

・福祉教育実践発表会・研究会　※新型コロナウイルス感染症対策のため書面により令和元年・令和２年度実践発表校の報告書を各小中学校に送付

〇福祉教育担当者情報交換会

２月１８日（金）　オンラインによる開催　７名参加

内容　福祉教育、学校と地域の交流についての情報交換

（２）認め合える心を育む

〇福祉作文の募集と表彰

応募数　８７１点（３７点）※カッコ内は審査会対象点数

岩沼小学校	１６９点（６点）	岩沼中学校	１１４点（６点）
岩沼西小学校	５点（５点）	玉浦中学校	７７点（５点）
岩沼南小学校	４点（４点）	岩沼北中学校	３９点（５点）
		岩沼西中学校	４６３点（６点）

各賞受賞作文集　４００部作成

市内小中学校、関係機関・団体等へ配布

〇福祉（体験）学習の支援

・市内小・中学校、高等学園、専門学校に対し児童生徒への福祉体験学習の指導に職員を派遣し、学習の支援を行いました。

番号	月　日	学校名	体　験　内　容	協力団体/ボランティア等
1	６月１８日	岩沼小学校	３年：福祉体験　白杖体験	職員　３名
2	７月　９日	岩沼高等学園	３年：福祉体験 白杖体験、高齢者疑似体験	職員　２名
3	１０月２０日	玉浦中学校	２年：福祉体験　白杖体験 講話（視覚障害）	職員　３名 ボラ　１名
4	１０月２７日	岩沼南小学校	５年：福祉体験 車いす体験、白杖体験、高齢者疑似体験、障害者向けスポーツ体験	職員　３名 ボラ　６名

5	１０月２９日	東日本航空専門学校	２年：福祉体験 手話体験、高齢者疑似体験	職員　３名 ボラ　２名
6	１１月１５日	東日本航空専門学校	２年：福祉体験　白杖体験	職員　２名

（３）福祉に触れる学びの実践

○小中学生のためのボランティア体験

・小学生のボランティア体験教室　一人暮らし高齢者へメッセージカード作成

７月１５日（木）　参加者　２４名（南部のびやか教室参加児童）
９月２２日（水）　参加者　４８名（西部のびやか教室参加児童）
９月３０日（木）　参加者　２７名（東部のびやか教室参加児童）
１０月１日（金）　参加者　３０名（北部のびやか教室参加児童）

・小学生のボランティア体験教室　入所施設の高齢者へメッセージカード作成

岩沼小学校児童　２４０名
玉浦小学校児童　１７名
岩沼西小学校児童　５名
岩沼南小学校児童　７０名

カーサ岩沼、サニーホーム、チアフル三色吉、赤井江マリンホームの４施設と連係し、同施設入所者へメッセージカードをお渡し

・中学生のボランティア体験教室　リサイクル活動及び福祉活動財源づくり活動

８月３日（火）　総合福祉センター　参加者　２名
８月６日（金）　総合福祉センター　参加者　５名

・２４時間テレビチャリティ募金活動協力　みやぎ生協岩沼店

８月２１日、２２日（土・日）

※新型コロナウイルス感染症対策のため、学生ボランティアは中止、職員のみで実施

○次世代支援事業

・放課後子ども教室への運営参加（子どもの居場所づくり事業の一環）

北部のびやか教室、東部のびやか教室、南部のびやか教室、西部のびやか教室及び子どもの居場所づくり運営委員会への参画
ボランティア活動体験（再掲）

２　推進目標：地域を支えるボランティア育成と活動支援の充実

令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き交流を伴う地域の活動が自粛されたこともあり、コーディネートによるボランティア活動も減少しました。そうした状況ではありましたが、事業においては、非接触等によるボランティア活動を実施するとともに新たに公式ＬＩＮＥによる情報の発信を開始しました。また、講座においても、感染予防対策を講じ、少人数での開催にするなど工夫しながらボランティアの育成と活動の支援に努めました。

（１）ボランティア育成の推進《重点項目》

○ボランティア養成講座

・災害ボランティアセンター運営協力ボランティア養成講座

１２月１日（水）　総合福祉センター　受講者　１８名

・福祉学習ボランティア養成講座

２月２日（水）　総合福祉センター　受講者　５名

（２）ボランティア活動支援の充実
〇ボランティア活動支援事業
・ボランティア活動情報の提供　社協だより・ホームページ・公式 LINE で発信

〇ボランティア保険加入促進事業
ボランティア保険加入　　２８団体　１，１４３名　個人　４名
行事保険加入　　延３１団体

（３）ボランティアセンター機能（仕組み）の充実
〇ボランティア登録　　（令和４年３月３１日現在）
個人　１２５名　　団体　１５団体

〇ボランティアのコーディネート
・ボランティア相談及び活動件数

依頼者	個人	施設	団体	地域	社協	合　計
相談件数	１０件	０件	１件	２件	３件	１６件
活動依頼数	３件	０件	０件	２件	３件	８件
活動者数	６名	０名	０名	２名	１２名	２０名

３　推進目標：気軽に参加できる地域づくりの充実

令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により市民福祉フォーラム等の一部事業を中止しましたが、助成制度や遊具等の貸出等により地域のサロン活動等を支援するとともに貸出用遊具の内容の充実など事業の整備・強化を図り、地域づくりが充実されるよう支援体制の整備に努めました。

（１）居場所づくり
〇障害者サロン
・障害がある人と家族とボランティアの時間
※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
・発達に何らかの課題があるお子さんと家族のおもちゃの時間
１１月２０日（土）　総合福祉センター
参加者　３家族１０名　　ボランティア　３名
※新型コロナウイルス感染症対策のため実施回数減

〇市民福祉フォーラム　　※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

（２）地域資源・社会資源の開発
〇既存団体の把握、つながり作り

（３）地域支援・団体支援
〇地域サロン支援
・講師やボランティアの紹介等　　２件
・サロン運営の支援　　１１件（助成金・立ち上げ支援他）

○地域支え合い活動助成事業
・ふれあいサロン事業等への支援と推進　　助成金　２団体　１２０，０００円

○遊具等無料貸出事業
・遊具等の貸出　　延べ８９件

４　推進目標：一人ひとりを支える相談・生活支援の充実

令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の感染が収まらず生活に困窮する世帯からの相談が多く、生活福祉資金コロナ特例貸付制度も延長されました。そうした状況の中相談・生活支援事業については、関係機関とさらに連携を深め、各種支援制度を活用し相談や支援に当たりました。各種事業においては、感染拡大防止のため多くの交流事業は中止となりましたが、感染予防対策を講じ規模等を縮小するなど工夫しながら一部交流事業を再開するとともに障害児向けの新たな事業を実施しました。また、生活関連情報や生活支援品の提供等により一人暮らし高齢者等の生活を支援しました。

（１）相談機能の充実
○ふれあい福祉相談事業
・地域福祉課の各種事業と連携し、職員が相談対応した。

（２）生活困窮世帯への自立生活支援の充実
○愛の福祉短期貸付事業
【貸付】相談　１１件　　貸付　１１件　　貸付金　１９０，０００円
【償還】相談　３０件　　償還　３０件　　償還金　１５４，５００円

○生活困窮者自立支援事業の受託
①新規相談者　２１６名
２９歳以下　　２７名　３０～４９歳　８０名　５０～６４歳　５０名
６５歳以上　　２９名　年齢不明　　３０名
②相談　　２，６５７件
電話　１，３０５件　　訪問・同行　７２件　　来所７６３件
他機関への照会・協議　　５１７件
③制度利用
・生活福祉資金（コロナ特例貸付）　　３６９件
・ハローワーク巡回相談　　８６件
・生活保護受給者等就労自立支援促進事業　　１９件
・住居確保給付金　　１３件（受給　１２件）
・生活困窮者自立支援金　　１９件
・食糧支援　　８件
④プラン　　策定１５０件　　終結２３件
⑤就労者数　　２０名
⑥就活サロン「ここから」開催　　２４回　　利用者 延３８名

○生活福祉資金貸付事業の受託
相談　１，０７５件
貸付　　３７８件　緊急小口資金・総合支援資金（コロナ特例貸付）
貸付金総額　１５０，４８０,０００円

○善意銀行の運営
・預託払出状況
預託　２２件　紙オムツ、尿とりパッド、米、マスク他
払出　２０件　紙オムツ、尿とりパッド、米、マスク他

○日常生活自立支援事業（まもりーぶ）　対象者（実利用者）５名　　生活支援員２名

○歳末たすけあい運動

募　　金		配　　分	
一般	４，１８８，８１９円	見舞金	３，６６４，０００円
事務局扱い	１６１，５３５円		（　１１９世帯・２２６名）
前年度繰越	９９，１９６円	翌年度繰越	７８５，５５０円
合　　計	４，４４９，５５０円	合　　計	４，４４９，５５０円

（３）高齢者や障害者がいる世帯への生活支援の充実
○ひとり暮らし高齢者会食のつどい
※新型コロナウイルス感染症対策のため規模等縮小して実施
３月８日（火）　早股上集会所　利用者２名
玉中学区（早股上・中、新浜、蒲埼北・南、寺島地区）
３月１０日（木）　原公会堂　利用者２名
岩中学区（原、玉崎上・下、根方北・南地区）
３月１６日（水）　ハナトピア岩沼　利用者４名
西中学区（松ヶ丘第一・第二地区）
３月１７日（木）　※３月１６日発生した福島県沖地震により訪問に切り替え実施
自宅訪問　利用者５名
岩・北中学区（二木第二、稲荷町、大手町地区）

○ひとり暮らし高齢者生活支援事業　生活関連情報や生活支援品の提供　１５０名

○高齢者夫婦世帯研修・交流会
※新型コロナウイルス感染症対策のため規模等縮小して実施
２月１日（火）　自宅訪問　利用者　５世帯６名　平等団地地区
※新型コロナウイルス感染症拡大により予定した施設が使用不可となったため、訪問に切り替え実施

○車いす無料貸出事業　貸出　１９件

○おもちゃ無料貸出事業（未就学障害児向け）　貸出　５件

○アンケート調査の実施
・ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦のみの世帯に関する調査

５　推進目標：地域福祉を推進する連携・協働の充実

令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ふれあいの広場や町内会連携地域福祉活動モデル事業は中止となりましたが、生活支援体制整備事業においては、地域防災や地域づくりをテーマに、行政、関係機関・団体等と情報の共有を図り連携を深めました。

（１）連携・協働の関係づくり

○ふれあいの広場の開催　　※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

○岩沼市生活支援体制整備事業の受託

・協議体の運営

第１回　５月２７日（木）　総合福祉センター　出席者１８名
第２回　１０月５日（火）　総合福祉センター　出席者３３名
第３回　３月（書面による会議）　７名

・研修会の実施

第１回　「支え合い活動による地域づくりについて」
１１月９日（火）　岩沼市役所　出席者１７名
第２回　「地域包括支援センター機能を最大限に活用した地域づくりについて」
１２月３日（金）　総合福祉センター　出席者２９名

・第１層生活支援コーディネーターの配置

協議体の企画・運営、第２層生活支援コーディネーターとの情報共有・活動支援、高齢者支援のニーズ把握や社会資源の創出、関係機関のネットワーク構築等

生活支援体制整備事業推進会議への参加　１２回
地域訪問　２９回
関係機関等との情報交換、連絡、調整等　４５３回
「地域づくりと地域の防災について」のアンケート調査の実施
市内通所介護事業所（デイサービス）　９事業所　回答　９事業所

○障害者関係機関等情報交換会の開催　６回

○各種委員会等への出席

（２）連携・協働による地域福祉の推進《重点項目》

○町内会連携地域福祉活動モデル事業

※新型コロナウイルス感染症の影響により指定中止

（３）共同募金委員会・老人クラブ連合会との連携・協働の推進

○岩沼市共同募金委員会の事務受託

・会務（事務、業務）の支援
・募金活動への協力等

○岩沼市老人クラブ連合会の事務受託

・会務（事務、業務）の支援
・社協共催事業
①岩沼市老連ブロック別スポーツ交流会
②健康づくり通信の発行
③その他事業への協力等

6　推進目標：地域を支えるための基盤強化

第２次地域福祉活動計画の初年度となる令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を勘案しながら法人の運営管理等を計画に沿って進行管理しました。また、介護保険事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続きましたが、感染予防対策を講じ、利用者に対し安全・安心なサービスを提供しました。

（１）社協だよりの充実
　○社協だよりの発行
　　会報「社協だより」の発行　年６回（奇数月）　計　１１１，１５０部

（２）ホームページ等の内容充実
　○ホームページの更新　　随時更新
　○ＬＩＮＥ公式アカウントの新規開設　５月

（３）自主財源の確保
　○経営・財政基盤の強化
　１　会務の運営
①理事会

会　務　名	開 催 期 日	出 席 数	内　　容
第３００回 理　事　会	４月１日 （決議があったものとみなされた日）	理事１４名 （書面による同意者） 監事　２名 （書面による異議確認者）	書面による同意及び異議確認 ・常務理事の選定について ・理事の業務担当制について
第３０１回 理　事　会	５月２５日	理事１１名 監事　２名	・令和２年度事業報告について ・令和２年度収支決算について ・諸規程の改正について ・令和３年度資金収支補正予算（第１号）について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・第３回評議員選任・解任委員会の開催について ・次期評議員候補者について ・第１５１回評議員会の開催について ・次期役員候補者について
第３０２回 理　事　会	６月１１日	理事１１名 監事　２名	・会長、副会長及び常務理事の選定について ・理事の業務担当制について ・評議員選任・解任委員の選任について
第３０３回 理　事　会	８月３１日	理事１０名 監事　２名	・規程の改正について ・第１５２回評議員会の開催について ・役員候補者について
第３０４回 理　事　会	９月１４日	理事１０名 監事　２名	・会長の選定について
第３０５回 理　事　会	１１月２６日	理事１１名 監事　２名	・令和３年度資金収支補正予算（第２号）について ・第１５３回評議員会の開催について

第３０６回 理　事　会	３月１１日 （決議があったものとみなされた日）	理事１２名 （書面による同意者） 監事　２名 （書面による異議確認者）	書面による同意及び異議確認 ・諸規程の改正について ・各種委託契約について ・指名競争入札等による契約について ・会社役員賠償責任保険の契約について ・令和３年度資金収支補正予算（第３号）について ・令和４年度事業計画について ・令和４年度資金収支予算について ・第１５４回評議員会の開催について

②評議員会

第１５１回 評議員会	６月１１日	評議員１５名 正副会長 監事１名	・令和２年度事業報告について ・令和２年度収支決算について ・令和３年度資金収支補正予算（第１号）について ・理事及び監事の選任について
第１５２回 評議員会	９月１０日	評議員１９名 副会長	・理事の選任について
第１５３回 評議員会	１２月１０日	評議員１８名 正副会長	・令和３年度資金収支補正予算(第２号)について
第１５４回 評議員会	３月２５日 （決議があったものとみなされた日）	評議員２４名 （書面による同意者）	書面による同意 ・令和３年度資金収支補正予算（第３号）について ・令和４年度事業計画について ・令和４年度資金収支予算について

③委員会等

監事会	５月１８日	監事２名 正副会長	・令和２年度事業報告について ・令和２年度収支決算について
地域福祉推進員会議	７月９日	副会長 地域福祉推進員	・岩沼市社会福祉協議会について ・地域福祉推進員の役割について ・会費の納入について
総合企画部会	２月	部会員５名	書面による会議 ・令和４年度事業計画について
総務財政部会	２月	部会員６名	書面による会議 ・令和４年度当初予算について
正副会長会議	年１２回（書面開催１回含む）	正副会長	・当面の事業並びに運営について ・理事会･評議員会の案件について ・月間行事予定の調整と参加出席調整等

○岩沼市デイサービスセンター「さとのもり」管理・運営

令和３年度より５年間、岩沼市デイサービスセンターさとのもりの指定管理者として岩沼市から指定を受け、同施設の管理・運営に努めました。

指定期間の初年度となった令和３年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休業日が２日、また利用者の利用控えもあり、さらには、例年より施設

入所等による利用終了者も多く、稼働率が低下するなど厳しいスタートの年となりました。
サービスの提供については、日常生活に支障が見られる高齢者（要支援・要介護認定を受けた方）に対し、生活の助長及び心身機能の維持向上を図るとともに、生きがいを持って暮らしていける一助となるよう努めました。

令和３年度利用状況

	延利用者数	一般型(予防) 延利用者数	認知症型 延利用者数	開所日
年間合計	７，７６４名	６，８０７名 （１，３３２名）	９５７名	３５９日
平均稼働率	６９．０％	７７．０％	３９．５％	

①通所介護及び介護予防通所介護の提供
・生活指導、機能訓練、入浴サービス、食事サービス、送迎サービス

②事業
・無料体験・見学者　　１５名（内１２名契約）
・介護食レシピ集の贈呈
　介護食レシピ集を新規利用契約時に配付し、利用者とその家族の生活を支援しました。
・家族・地域交流会　　※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
・介護実習等の受け入れ　※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

③会議の開催及び参加
・岩沼市デイサービスセンターさとのもり地域密着型サービス運営推進会議の開催
　２回開催　（７月、２月に書面による開催）

○岩沼市地域包括支援センター事業の受託
岩沼市社会福祉協議会地域包括支援センターについては、平成２０年４月１日から継続して事業を受託しており、令和３年度も岩沼小学校区の地域包括支援センター事業を岩沼市から受託し、事業を実施しました。

①　法定事業
・介護予防支援事業、第１号介護予防支援事業　　１，９３０件
・総合相談事業　　１，６５０件
・権利擁護事業　　３０１件
（虐待・成年後見制度利用支援、消費生活相談を含む）
・包括的・継続的ケアマネジメント事業　　１８５件
・生活支援コーディネート事業　　６１７件
・認知症地域支援事業　　３５７件
・医療連携　　４８回
・圏域内地域ケア会議の開催　　７回

②　任意事業
・介護予防教室　　２回開催　参加者　２２名
・家族介護教室　　２回開催　参加者　３１名
・認知症サポーター養成講座　　２回開催　参加者　２３８名
・出前講座　　２回開催　参加者　２７名

・パワークラブオンラインスクール　　動画掲載　４・５月
・町内（自治）会長懇談会　　１回開催　１月（書面開催）
・民生委員児童委員・介護サービス事業所懇談会　１回開催　１１月
・包括だより　　１回発行　７月
・よいカフェ（商店街よい市に参加）　　３回開催　６・１０・１２月

○居宅介護支援事業

岩沼市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所については、介護保険法等の趣旨に則り利用者の意思及び人格を尊重し、可能な限り居宅において、その方の有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、要介護認定等の申請に係る援助や利用者等への相談業務、居宅介護サービス計画等の作成と実施状況の把握、指定居宅サービス事業者や介護保険施設等への紹介等の居宅介護支援を行いました。

・要介護支援事業　　６９１件
・介護認定調査業務　　５２件
・介護予防支援業務　　２件

（２）役職員の価値観の共有化

○役職員研修の充実

・役職員研修会　　※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
・階層別研修会への参加　　延１７名
・職能別研修会への参加　　延７８名

○組織体制の見直し

・諸規程の制定及び改廃　　改正１２件

（３）地域福祉活動計画の進行管理

○第２次地域福祉活動計画の進行管理　（令和３年度から令和７年度）

・事業評価委員会の開催　　１回（１０月）

（４）大規模災害時の相互支援

○協定社協等への支援

・尾花沢市へボランティア等によるスノーバスター（雪かき支援）
※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
尾花沢市社会福祉協議会を通じて、ひとり暮らし高齢者６世帯へメッセージカード（ボランティア作成７名）と生活支援品（岩沼市社協よりマスク、手指消毒）を贈呈

事業報告書の付属明細書

令和３年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。

社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会